

# 令和元年度 辻村和服専門学校

## 学校関係者評価 評価報告書

学校関係者評価委員会は、令和元年度自己点検、自己評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施し、以下のとおり報告いたします。

1.開催日 令和2年3月9日(月)

2.出席者 学校関係者評価委員及び事務局

・委員(業界関係者)	楠神博生様	くすかみ呉服店代表取締役
・委員(教育関係者)	山本久子様	NPO法人和装教育国民推進会議 静岡県支部 監事
・委員(卒業生)	高橋多恵子様	
・事務局	辻村宜孝	辻村和服専門学校 校長
・事務局	大濱昌洋	辻村和服専門学校 副校長
・事務局	大濱光美	辻村和服専門学校 教員

3.評価方法について

規定に基づき、学校関係者評価委員は、自己点検の結果を評価する。

### 辻村和服専門学校重点目標

- ①安定した学生数の確保
- ②教育理念に沿った教育課程の編成
- ③就職率の向上
- ④退学者の低減
- ⑤国家資格合格率の向上
- ⑥教育環境の整備
- ⑦安定した財務資質
- ⑧教職員の能力の向上
- ⑨実践的職業教育を遂行

点検項目別評価表(適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1)

#### 1. 教育理念・目標

評価項目	評価
・教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4
・教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	4
・学校における職業教育の特色は何か	4

現状	教育理念は、入学前及び入学後は学則に明示しており、教育目標は、学則変更予定の令和2年度中に明示します。またこれらや卒業認定基準は募集要項にも今年度より明示しています。 教員に関しても実務経験を積んだ人材がほとんどで和裁士という職業に直結した実践的教育を行っていることが最大の特徴です。
課題	現在は一人ひとりに合った指導をしているが、到達レベルに達しない学生もおおり今後の指導の仕方も引き続き検討していく必要があります。 教員は当校の卒業生が中心で、卒業後、和裁の仕事に従事していたものが大半ですが、実務経験のない教員を仕事の中で育成していくことが課題です。 また令和2年度は和裁歴20年を超える人材を新たに教員とします。
今後の改善	卒業後の和裁を職業とする学生を増やしていくことが、実務経験豊富な教員を生み出すために重要と引き続き考えています。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

## 2. 教育活動

評価項目	評価
・カリキュラムは教育目標が反映されているか	4
・定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	3
・テキストや教材は適切なものを選定しているか	4
・資格試験の合格率は	3
・資格試験不合格者の対策は	3
・評価は適切な方法で行われているか	4
・進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4
・実践的教育がなされているか	4

現状	今年度より教育課程編成委員会を設置し、カリキュラムの改善を計る下準備をしました。令和2年度より少しずつ改良していく予定です。 資格試験の合格率の向上していくことが必要で、不合格者への具体的な対策として今年度より筆記試験の対策を強化しています。 成績評価に関しては、変更しましたが、さらに検討していきます。
課題	在学中に国家資格2級取得率を向上させることが、さまざまな課題の解決につながると考えます。
今後の改善	資格試験に2年連続で不合格になるケースは非常に稀だが、最低でも2年目の合格率は100%になるようさらなる指導が必要です。 進路が多様化している今、令和2年度より座学による授業を今より強化していきます。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

## 3. 学生受入れ

評価項目	評価
・学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切	4
・入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	4
・募集要項の内容は適切か	4
・学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4
・入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	3
・志願者状況はどうか	2
・中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	3

現状	入学者選抜の方法に面接を追加していますが、継続して行っています。 志願者ですが、定員には到達していませんが、令和2年度に関しては昨年よりも多く入学する予定で、目標人数に到達しています、退学者数に関しては昨年と同じです。理由も多岐に渡ります。 家庭の事情、経済的理由、進路変更などです。
課題	広報は検討を重ね、毎年決めています。全国的な着物分野志願者も重要だが、今後は県内の着物分野志願者の掘り起しも必要で、高校内での体験授業や対外的なイベントの開催や参加を増やしていければと考えています。

	入学者数ですが、定員ではなく、目標数を達成できるよう各施策を検討していきます。退学を防げる可能性のある学生は、引き続き防ぐように努めます。
今後の改善	入学者を増やすために上記施策をしつつ、同時に退学者を少しでも減らすことが重要です。教員やカリキュラムの資質向上に努め、より魅力ある学校にしていくために、日々検討、実行していきます。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

#### 4. 教職員組織

評価項目	評価
・専任教員は設置基準を満たしているか	4
・教職員の業務分掌は明確になっているか	3
・教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	3
・職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	3
・教職員の質や能力向上のための施策をとっているか	2

現状	担当の配置換えや、研修の受講等により資質向上に努めていて経験豊富な教員の採用も検討しています。指導者が多い方が細かい指導もでき、良い効果があります。教職員の評価に関して、精度の更なる向上に努めることも引き続き検討していくことが重要です。
課題	教育の手法は、日々少しずつでも改善していく必要があります。1～5年目の若い教員が多く、その教員の指導を効率的に行っていくことも重要で、経験豊富な人材も求められます。令和2年度はそのような人材を採用予定。教員の評価に関しては、数値等で見えるものにしていくことを引き続き検討していきます。
今後の改善	入学者も多様化していて、教育の方法等、資質向上が見込める研修などがあれば積極的に参加したいと考えます。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

#### 5. 施設・設備等

評価項目	評価
・講義室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4
・実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4
・実習設備は整備されているか	4
・教育用機器備品は整備されており活用されているか	4
・教員室の管理は適切に行われているか	2
・事務室の管理は適切に行われているか	3

現状	教員が常時、広く事務作業できる場所がない。必要な時に空いている教室を利用しています。
今後の改善	教員が事務作業を長時間する必要もないので現状維持で構わないが、引き続き必要な場合は空いている教室を

フイロ	活用するようにしていきたい。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

## 6. 学生生活支援

評価項目	評価
・奨学金等、経済的支援は整備されているか	4
・学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか	3
・各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	3
・進路活動に関する支援が行われているか	3
・新たな求人開拓の努力はしているか	3

現状	授業料半額、全額無料の奨学金制度等や部屋代無料の寮もあります。 高等教育が無償化対象校にもなり、経済的支援は充実しています。 過去や現在、精神的な病気を患っていたり、発達障害の学生も在籍しています。 進路に関しては、自分の将来のことなので学生の自主性に重きを置いています。 就職先が多様化している今、県内外に関しては業界の求人情報に注視しています。
課題	担当の教員が、さまざまな学生に対応しています。技術教育だけではなく 健全な学習ができるよう求めているので、個別面談をより綿密に行う必要が あり実行しています。 就職活動に関し、例年より早めに学生の進路調査等を行っています。 ホームページに新たに企業の採用担当者に求人票を求めるページを作成し さまざまな企業の求人情報を得られるようにしていますが、まだまだ不十分です
今後の改善	カウンセリング専門の職員を常駐させていませんので、個別で対応しています。 教職員のカウンセリングの知識のための研修等があれば参加を促したいです。 県内外の業界の求人に関しては、幅広く求人票を求めていくと同時に 企業との繋がりを持てるようにしていきます。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

## 7. 学校運営

評価項目	評価
・学則等が定期的に見直されているか	4
・個人情報保護法を遵守しているか	3
・セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	4
・コンプライアンス体制は整備されているか	3
・財務について会計が適切に行われているか	4
・教育活動等に関する情報公開は適切か	2
・組織の意思決定機能は、明確かつ有効に機能しているか	2

現状	SNS等で学校の情報を発信していることが多く、学生等に許可を取って掲載しています。コンプライアンスに関しては、新入社員の研修をしています。情報公開に関しては、法令に遵守して行っています。意思決定に関しても新たに発足した各委員会、会議にて行っています。
今後の改善	未曾有な感染症等に対応できる基盤が必要と考えます。学校運営会議以外に、よりスムーズに対応ができる組織の設置等を検討していきます。また各ハラスメントを管理する組織についても検討していきます。
学校関係者意見	自己点検は概ね適切である。

